

令和4年度 香川県市町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目標		
<ul style="list-style-type: none"> ・香川県及び県内各市町の耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を加速させるため、これまでの取組みに加え、よりのを絞った効果的な施策を複合的かつ積極的にすすめていく必要がある。 ・そこで、本県では、行政・改修事業者・地域と一層連携を図りながら、【県民が気軽に耐震改修を実施できる体制づくり】【「住宅の耐震化」の重要性を認識してもらうためのきっかけづくり】【耐震診断をした住宅を耐震改修工事に確実につなげるための仕組みづくり】を、住宅の耐震化を強力に推進するための3本の柱として位置付ける。 ・この3本の柱を確立していくための取組みを、住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)において位置付け、毎年度、進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。 		
2 位置づけ		
<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプログラムは、県、市町の耐震改修促進計画に位置付けるものとする。 		
3 取組内容・目標・実績		
計画	令和4年度の取組内容	令和4年度目標
	① 【県民が気軽に耐震改修を実施できる体制づくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅所有者の個別のニーズや疑問にこたえる機会 ・より安価な耐震改修工事の実現 ・行政-建築士-改修事業者等のネットワークづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の耐震診断戸数 288 戸 ・木造住宅の耐震改修戸数 166 戸
	② 【「住宅の耐震化」の重要性を認識してもらうためのきっかけづくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・減災対策の一環として住宅の耐震化をとらえる ・多様な場での働きかけ ・地域に密着した普及啓発の取組み 	前年度までの実績 令和3年度 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の耐震診断戸数 206 戸 ・木造住宅の耐震改修戸数 109 戸 令和2年度 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の耐震診断戸数 155 戸 ・木造住宅の耐震改修戸数 82 戸
	③ 【耐震診断をした住宅を耐震改修工事に確実につなげるための仕組みづくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・行政からの診断補助実施者へのフォロー ・改修事業者参入促進勉強会、建築士とのマッチング ・耐震化の相談から改修までを一連の事業をとらえる 各市町の取組みについては別紙1のとおり。	平成31年度 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅の耐震診断戸数 246 戸 ・木造住宅の耐震改修戸数 138 戸
自己評価	前年度（令和3年度）の取組実績	前年度（令和3年度）の評価と課題
	①建築士による住宅所有者対象の個別相談会や地域に所在する改修事業者等対象の勉強会を開催。	別紙2のとおり。
	②被災後も自宅で暮らし続けるための事前対策「在宅避難」を導入とした防災講座を県と市町で連携して実施。危機管理部局や自治会、コミュニティセンターとの連携を構築。	改善策
	③耐震改修に関する情報をまとめた動画コンテンツを制作し、耐震診断をした住宅へのフォローを強化。	各市町が主体となり、行政・事業者・地域の連携を強化し、地域の実情に応じたきめ細かい取組みを推進する。(県、市町毎は別紙2のとおり。)